



賀茂地域協議会



発行: 賀茂地域協議会 電話: 43-1875 E-mail: kamo@town.misasa.tottori.jp

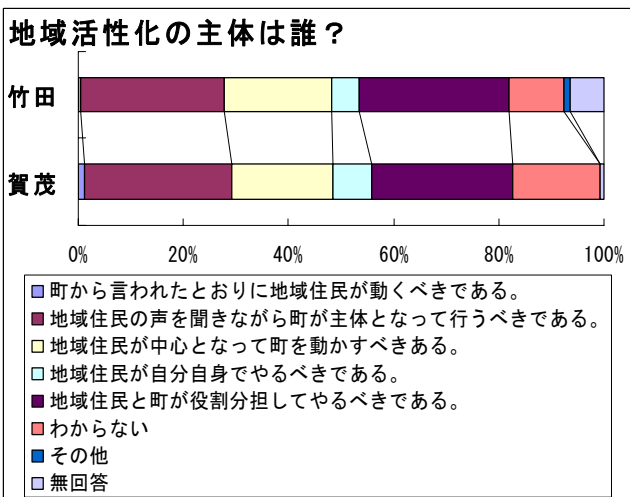
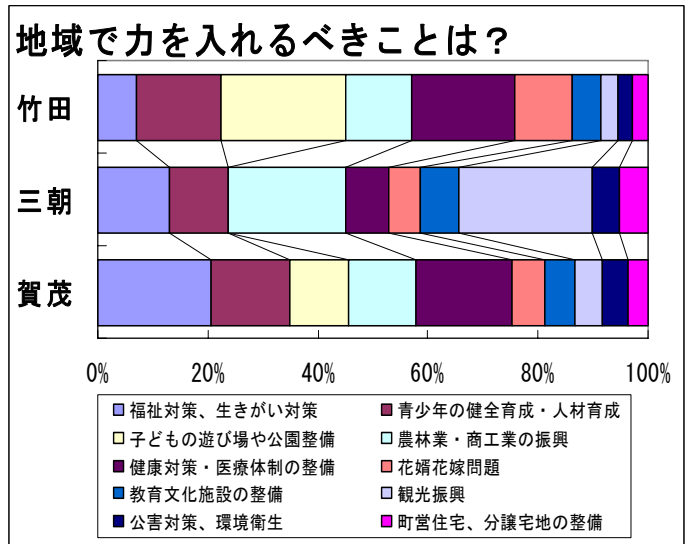
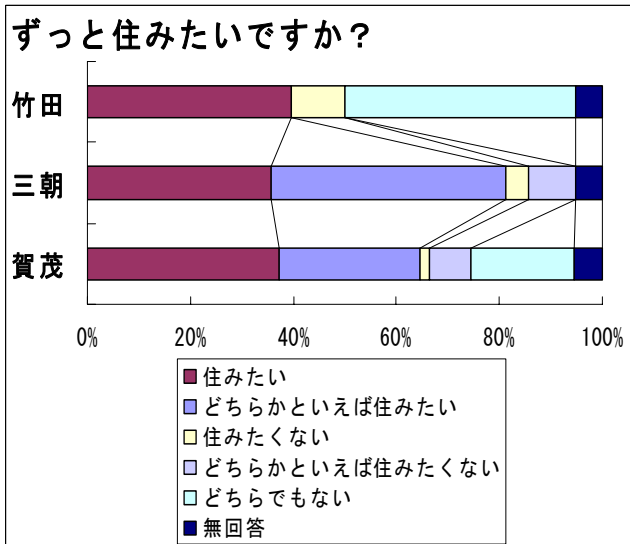
賀茂地域協議会発足

第3弾!!! 賀茂地域の未来をひらく地域協議会

～地域協議会の住民アンケート結果について～

賀茂地域協議会については、発起人会、区長会、集落説明会などでたびたび検討してきました。しかし、一部の人の考えに偏りがちといった声もあったことから、住民皆さんの意見や考えを反映させることを目的に、住民アンケートを3月上旬に実施しました。

その結果について、他の地域で行われたアンケートと比較しながら、お知らせします。



三朝と竹田で実施されたアンケートの結果と比較してみると、どの地域も「住み続けたい」という意見が多く見られました。

また、「地域活性化の主体は誰か？」との質問は、「地域住民の声を聞きながら町が主体となっていくべきである」と「地域住民と町とが役割分担してやるべきである」との意見が多いものの、実施するのは「町」という考えがかなり強く、「地域活性化の主役は住民」ということがまだまだ浸透していません。

「地域で力を入れるべきことは？」の質問には、竹田は子どもに関する事、三朝は観光振興や商工業等の振興に関する事、賀茂は福祉健康に関する事への関心が強く、地域差が出ました。これから賀茂地域協議会では、各部会で具体的な事業の検討に入ります。

賀茂公民館の使用について

賀茂公民館の使用は、電話等で地域振興課(43-3515)に必ず申し込み、鍵は当日、役場宿直室で借りてください。使用後は、きちんと片付け、ゴミの持ち帰りにもご協力ください。鍵の返却は役場宿直室へ。

「本泉げんきづくりの会」活動事例を発表

ことぶき学園(鳥取県高齢者大学校)で平井孝也会長が講演!

5月17日(木)10:00より、倉吉体育文化会館において、本泉げんきづくりの会の平井孝也会長(賀茂地域協議会会長)が「本泉げんきづくりの会」の事例発表を交えながら、地域活性化の取り組みについて講演される予定です。集落の活動のみならず、賀茂地域協議会の取り組みについてお話いただけると思います。



鳥取県高齢者大学校「ことぶき学園」は、高齢者がともに学び合いながら、専門的な知識やより高い技能を修得しつつ、積極的な社会参加を促す生きがいがづくりと地域社会での指導的立場となることを目的とした高齢者の大学校です。鳥取、倉吉、米子校で生徒の180名がそれぞれ園芸、郷土史、健康づくり科などの専門コースで学習を深めています。

今回の講演は、年に数回行われる合同の講演会に当たります。機会がありましたら倉吉体育文化会館まで足を運んでみてください。

賀茂の歴史を覗く!!!



神社紹介の第7弾、今回は「今泉神社」を訪ねます。

古い社寺は多くの場合うっそうとした「鎮守の森」の厳かな雰囲気の中に建っています。これら森は、非常に古い時代から残されてきたもので、豊かな樹木に囲まれた

大昔の姿を偲ばせてくれる貴重な自然遺産です。鳥居の下から見る社叢は、町指定の文化財ということもあって、まさに荘厳なものです。

「鳥取県神社誌」(昭和9年出版)によると、創立は不詳、往古より七社大明神と称し、維新の際今泉神社と改称。大正6年に神饌幣帛料供進神社に指定されています。官国幣社・府県社・郷社及び一部の村社(神饌幣帛料供進指定神社)には勅使あるいは幣帛供進使が参向して国・皇室から神饌幣帛料が供進されたそうです。つまり、お金が供えられたのでしょう。祭神は別雷神、譽田別神、兒屋根神、倉稲魂神、日本武神、大山祇神、須佐之男神が祀られています。

別雷神は、賀茂別雷神(ハモケイガツチノカミ)のことでしょう。

山城国風土記の逸文(釈日本紀)によると、賀茂建角身命(ハタケツミノミコト)の娘の玉依日売(タヨリヒメ)が石川の瀬見の小川で川遊びをしておられたところ、丹塗りの矢が



改修予定の今泉神社

川上から流れて来ました。そこでそれを持ち帰って寝床の近くに挿しておいたところ、身籠もって男の子が生まれたといいます。その子どもが賀茂別雷神です。

この神社には、多くの末社がありますが、その中の一つに、若宮大明神がすい原谷口というところにあるとされます。小字を調べましたが、すい原谷口はありませんでした。この地名が若宮地内にあれば、それが若宮の地名の由来なのかも知れません。

賀茂地域協議会の動き

賀茂地域協議会は、実施したアンケートをもとに、実施事業の再検討を行っています。部会の内容が分かりにくいとのご批判はありますが、自治交流部会、経済振興部会、生活環境部会でそれぞれ今年度の柱となる事業の企画を練っています。実施に際しては、各集落から人手をお願いして、実行委員会を組織することを考えています。

当面の行事としては、7月1日(日)、賀茂地区泥んこパレーボール選手権賀茂神社奉納大会(正式な大会名は未定)を開催します。場所は、賀茂神社前の田んぼ(菊留茂訓さん所有)の予定です。今年こそは、賀茂から優勝チームを出したいものです。

続いて、9月2日(日)賀茂地区運動会を三朝中学校校庭で行います。

この二つの行事は、体育事業の中心ですが、文化事業としては、来年が賀茂まつりの年に当たりますので、皆さんの参画を期待します。

地域活性化事業では、牧の「秋の大感謝祭」を賀茂地域全体の協力事業に育てていきたいと思えます。新規事業は、これから検討しますが、中の谷で行う目玉事業を皆さんからも提案をお願いします。

「知恵を出し合い、汗をかき、時には身銭を切っても」の精神で、いろいろなことに取り組みますので、小さな悩みごと解決からみんなの問題まで、農業、環境、教育など生活に関係することをじっくり話し合いながら、より住みよい地域にしていきたいと思います。

4月は未成年者飲酒防止強調月間です

未成年者の飲酒は法律で禁止されています。

